

令和2年5月15日

報道関係者 各位

PRESS RELEASE



和歌山県・紀の川市 新型コロナウイルス感染症対策予算の概要について

日頃は、紀の川市政にご理解ご協力を賜り誠にありがとうございます。

紀の川市は、新型コロナウイルス感染症対策として、別紙の内容(補正予算第3号)を5月21日開催の市議会臨時会に提出します。

また、5月1日付で専決処分した補正予算第2号の概要を併せてお知らせします。

【本件に関する問い合わせ先】

和歌山県 紀の川市役所 企画部 企画経営課 担当 角・西端

TEL:0736-77-2511(代表) E-MAIL:k030600-001@city.kinokawa.lg.jp

※各事業の詳細については、担当課まで問い合わせください。



新型コロナウイルス感染症対策予算の概要について（一般会計補正予算第3号）

5月21日（木）開会の令和2年第2回臨時会に以下の取組にかかる補正予算案（第3号）を提出します。

1. 感染予防・感染拡大の防止につながる取組

① マスクの配布：78,322千円（担当課：健康推進課）

- 市内の全世帯（約26,500世帯）に対して、不織布マスク（1世帯あたり50枚）を配布
- 5月下旬から順次、各世帯へ郵送で配布する予定

2. 市民の経済的負担の軽減

① 特別定額給付金の上乗せ：614,940千円（担当課：総務課）

- 国が給付する「特別定額給付金（1人当たり10万円）」に、市が独自に「市民1人当たり1万円」を上乗せ
- 6月下旬から順次、給付を開始する予定

② 水道料金（基本料金）の免除：186,940千円（担当課：水道総務課）

- 各世帯の水道料金（基本料金）を6カ月間免除（免除期間：令和2年7月請求分～12月請求分）
- 免除による水道料金減収分を一般会計から繰入

メーター口径	基本料金（月額・税込）
13・20mm	1,250円
25mm	2,010円
30mm	2,890円
40mm	5,020円
50mm	7,790円
75mm	17,470円

3. 小規模事業者の事業継続の支援

① 経営安定化給付金の給付：132,187千円（担当課：商工労働課）

- 売上が15%以上減少した小規模事業者に対して、市が独自に一律10万円の「経営安定化給付金」を給付
- 申請受付期間は令和2年6月から12月を予定

新型コロナウイルス感染症対策予算の概要について（一般会計補正予算第2号）

以下の取組を行うための補正予算（第2号）を5月1日付で専決処分を行いました。

1. 感染予防・感染拡大の防止につながる取組

① マスク・消毒液等の配布：30,904千円（担当課：健康推進課・こども課）

- 保育所、小中学校に通う児童生徒と妊産婦に市内事業者が生産した布製マスクを1人あたり2枚を配布（約1万3千枚）
- 保育所、小中学校、学童保育施設等に消毒液を配布
（※また上記以外に予備費を使用し、高齢介護サービス事業所と障害福祉サービス事業所が支援サービスを滞りなく提供するため、市内事業所に不織布マスク約11万9千枚を配布済）

② マスクの生産支援：14,016千円（担当課：商工労働課）

- 市がマスクの優先調達を可能にするため、マスクの生産設備を導入する市内事業者に補助金を交付（経済産業省の「マスク・アルコール消毒液等生産設備導入補助事業（補助率3/4）」の採択を受け、生産設備を導入する事業者に対して、事業者負担（1/4）の1/2を市が支援します。）

2. 市民の経済的負担の軽減

① 特別定額給付金の給付：6,202,151千円（担当課：総務課）

- 国が実施する特別定額給付金を、市民1人につき10万円を給付

② 子育て世帯臨時特別給付金の給付：75,781千円（担当課：こども課）

- 国が実施する子育て世帯臨時特別給付金を、児童手当を受給する世帯（特例給付対象世帯を除く）に対象児童1人につき1万円を給付

③ 住居確保給付金の給付：1,152千円（担当課：社会福祉課）

- 生活困窮者自立支援法施行規則の改正に伴い、住居確保給付金の支給対象者が拡充されたことによる増額（従来の離職・廃業後2年以内の人に加え、給与等を得る機会が減少し、離職や廃業と同程度の状況にある人を対象に追加）

新型コロナウイルス感染症対策予算の概要について（一般会計補正予算第2号）

以下の取組を行うための補正予算（第2号）を5月1日付で専決処分を行いました。

3. 中小企業の事業継続の支援

① 小企業資金利子補給金制度の拡充：2,958千円（担当課：商工労働課）

- 市内企業が事業継続を行うために融資制度により借り入れた資金に係る利子について、現行の補給限度額を引き上げ【引き上げ前】 上限額3万円 ⇒ 【引き上げ後】 上限額5万円

② 飲食・宿泊業のテイクアウト支援：1,900千円（担当課：商工労働課）

- 市内の飲食店等が新たにテイクアウトをはじめる際の経費（容器代・広告代等）を支援（補助率1/2、補助額上限5万円）
- 商工会等がテイクアウトを行う飲食店等を紹介するホームページの作成や加盟店が店舗に掲げるのぼり作成を支援

4. 高齢者の健康づくりの支援

① 「おうちでてくてく体操」のテレビ放送：990千円（担当課：高齢介護課）

- 外出自粛により運動不足が続いている高齢者の運動不足を解消するため、テレビ和歌山の協力のもと、紀の川市のフレイル予防体操（てくてく体操）を以下の時間帯でテレビ放送

【放映時間等】 テレビ和歌山 毎週月曜日～金曜日の12:54～12:58



新型コロナウイルス感染症対策予算の概要について

■ 新型コロナウイルス対策にかかる予算措置状況

(単位：千円)

区分	取組内容	国・市単	予算額 (補正予算第2号)	予算額 (補正予算第3号)	備考
1.感染予防・感染拡大の防止 につながる取組	マスク・消毒液等の配布 (児童生徒・妊産婦・事業所)	市単 (国)	30,904	—	妊産婦分は 国庫補助対象
	マスクの配布 (全世帯)	市単	—	78,322	
	マスクの生産支援	市単	14,016	—	
2.市民の経済的負担の軽減	特別定額給付金	国	6,202,151	—	
	子育て世帯臨時特別給付金	国	75,781	—	
	住居確保給付金	国	1,152	—	
	特別定額給付金の上乗せ	市単	—	614,940	
	水道料金 (基本料金) の免除	市単	—	186,940	
3.中小企業の事業継続の支援	小企業資金利子補給金制度の拡充	市単	2,958	—	
	飲食店のテイクアウト支援	市単	1,900	—	
	経営安定化給付金	市単	—	132,187	
4.高齢者の健康づくりの支援	おうちでてくてく体操のテレビ放送	市単	990	—	
合計			6,329,852	1,012,389	